

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 11月 17日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 吉田・山本・大田・川本・廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	9人	3人	4人	20人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・初回利用前に、ケアマネと介護担当が情報共有し、全体への情報発信をおこなう。 ・各職員が事前に情報収集をおこない、疑問点や不明点を互いに確認する。 ・新規利用者は職員会議で必ず振り返り援助等の共有や検討を実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・初回利用前にケアマネから情報発信ができています。しかし、介護担当と情報共有することはできていない。 ・事前に情報収集に努め、ミーティングなどでも支援や意向について確認ができています。 ・新規利用者の振り返りはミーティングや会議で実施ができています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	6	3	4	20
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	11	2	3	20
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	7	8	2	3	20
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	5	4	5	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用者について、ケアマネから情報伝達があり、各職員が情報収集に努めている。ミーティングなどでも事前に、利用者の人柄やケア内容について共有があり、疑問点などを確認することもできている。 ・利用開始後は、安心してもらえるような声かけや対応をおこなっている。関係構築に努めている。 ・利用開始後、会議等で支援について振り返りができている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用開始前に、ケアマネと介護職が情報共有することはできていない。 →緊急性が高く、受け入れまで時間が少ない方も一定いる。意識不足。 ・情報の理解や深度は職員によってばらつきがある。 →ケースを把握する時間がない、理解を深める機会が少ない、特に非常勤職員は勤務間隔が開くこともあるため、情報収集がおいつかない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・初回利用前にケアマネから情報発信をおこなう。 ・各職員が事前に情報収集に努め、疑問点や不明点を事前に確認する。 ・新規利用者は職員会議で必ず振り返り援助等の共有や検討をおこなう。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 11月 17日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 吉田・山本・大田・川本・廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	7	5	4	20

前回の改善計画

- ・ミーティングの時間を確保し、個別検討の機会を増やす。
- ・ミーティング等で話す個別検討の議題を各職員が提案でき明確にできるような仕組みをつくる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ミーティングの時間は前年度よりも確保でき、個別ケースについて検討の機会をもつことができている。
- ・個別検討の議題を各職員が提案できるような仕組みづくりはできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	12	5	3	20
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	12	3	3	20
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	3	9	5	3	20
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	5	6	5	4	20

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・記録で表現しきれない利用者のかまかな様子をミーティングや口頭で共有できている。
- ・ミーティングで個別ケースについて検討の機会をもつことができている。
- ・散歩、野菜作り、調理などそれぞれの特技、強みをいかした関わりができている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・課題提起はケアマネ中心となっており、現場職員からの課題提起については、頻度が少ない。
- ・本人の目標の共有化、その視点にたった援助の視点は弱い。
→個別の計画、課題の把握が明確にできていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ミーティングでの個別ケースの共有、検討を継続する。
- ・ケアプラン更新時に目標を共有していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年 11月 17日

3. 日常生活の支援

メンバー 吉田・山本・大田・川本・廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	8	7	2	20

前回の改善計画	・利用者についての共有の時間を増やすため、ミーティングの回数を2023年度よりも増やす。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ミーティングの時間は2023年度より増えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	2	11	5	20
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	9	4	1	20
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	10	3	4	20
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	10	2	1	20
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	8	8	3	1	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者の状況、日々の変化については観察し、情報伝達、共有化ができています。変化に迅速、柔軟に対応ができています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・以前の暮らし方に対する意識が薄れている。 →そもそも以前の暮らし方10個以上という文言が如何なものか。 ・自宅での生活に対する気配りが不足していることがある。 →対応に追われるため。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・利用者の情報共有のため、ミーティング時間確保を継続する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 年 月 日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 吉田・山本・大田・川本・廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3	6	4	7	20

前回の改善計画
・「地域での暮らしの支援」について、実践できていることをミーティングや会議で発信・共有する。

前回の改善計画に対する取組み結果
・様々なケースにおいて、地域での暮らしの支援と関連する話はでていますが、そこがチーム全体の中で落とし込めていない。そのため、できていると回答する職員とできてない回答する職員にばらつきがあるのではないかと。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	6	4	7	20
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	7	6	5	20
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	3	8	2	7	20
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	6	5	9	20

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・事業所だけでなく家族や地域を巻き込みながら本人の支援ができている面がある。
・近隣住民とトラブルになったときでも、利用者が孤立しないよう事業所として働きかけた。
・地域の方ゴーヤの苗や花などいただく機会があった。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・在宅で過ごすことは意識できているが、「地域で過ごす」ことが意識できていない。
・地域とのつながりを感じながら実践することができていない。日々の業務のなかで必要性が低くなりがち。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・利用者と地域の関わりを記録に残し、共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年11月17日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 吉田・山本・大田・川本・廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	3	9	3	5	20

前回の改善計画

- ・ミーティングで利用者の個別を考える時間を増やす。
- ・個別の介護・ケアマネ担当表を見えやすい位置におくなど意識できる工夫をおこなう。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ミーティングで利用者の個別ケアを考える時間は増えている。
- ・個別の介護・ケアマネ担当表について見やすくする工夫はできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	4	5	5	6	20
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	7	8	1	4	20
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	8	6	2	4	20
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	7	11	1	1	20

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用者の日々の状況変化は、観察し、気づきを情報共有することができている。
- ・夕ミーティングで直近の課題のある方や個別支援について議論する時間がとれている。
- ・訪看や病院、まち美化など資源を活用し援助ができています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・小規模多機能なので、事業所で対応できることが多い。まだまだ地域資源を活用していく視点ではなく、事業所単位で支援を抱え込む視点が強い。
- ・地域資源を活かしきれていないのでは。地域資源を把握しきれていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・地域資源の学習会をおこなう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年11月19日

6. 連携・協働

メンバー 吉田・山本・大田・川本・廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	7	4	8	20

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・地域行事の情報収集をおこない、地域行事へ参加する。・職員会議で地域活動や地域会議への参加などの情報共有をおこなう。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・おれんじ庵への参加、地域の神社の祭りへの参加など地域行事への参加ができつつある。・職員会議で地域活動や地域会議への参加など情報共有している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	3	3	11	20
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	3	3	12	20
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	3	4	12	20
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	3	4	13	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・関係機関と連携し、多面的に本人のケアについて考えることができている。・地域の会議への参加はできているのではないかと。・地藏盆や季節のお祭りなどもあり、地域への参加を模索している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・地域活動や地域会議の参加が役責やケアマネなど一部職員に限定されている。役割分担の意味でも特定の職員に偏ってしまうことは仕方がないのでは。しかし、それを職員全体に意識を広げること、共有は弱いのではないかと。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・地域行事の情報収集をおこない、地域行事へ参加する。・職員会議で地域活動や地域会議への参加の情報を共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年11月19日

7. 運営

メンバー 吉田・山本・大田・川本・廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	2	9	7	20

前回の改善計画	・地域関連の取り組みや行事に多くの職員が関われるようにしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域関連の取り組みに多くの職員が関わっているという実感は薄い。また、機会も少ない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	8	5	5	20
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	7	2	5	20
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	5	6	6	20
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	2	2	9	7	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・職員会議等で事業所の在り方について発信する機会がある。 ・利用者、家族などからの意見や苦情については速やかにミーティング等で話し合い対応を考えることができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域行事への積極的な参加はできていない。 ・地域関連は役責中心となっており、職員全体のものとはなっていない。地域行事の時間と利用者援助の時間が重なっている。体制上どうしても一部の職員に限られてしまう。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域から相談、要望、苦情を受けた際、書類上に残し全体で共有する仕組みや機会をつくる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年11月19日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 吉田・山本・大田・川本・廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	10	0	6	20

前回の改善計画	・毎月の学習会や伝達研修は継続し、意見交換までおこなう。
前回の改善計画に対する取組み結果	・毎月の学習会や伝達研修はできている。意見交換も前年度よりも意識して取り組んでいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	5	3	10	20
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	2	5	11	20
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	4	13	20
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	9	5	6	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・事業所内の研修、学習会は毎月の会議の機会に実施できている。 ・リスクマネジメントは事故報告書やヒヤリハットにて共有、会議等で振り返りも実施している。 ・地域連絡会等には事業所としては参加している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職場外研修などへの参加は、職員によって偏りがある。職員の意識が研修にむきにくい。参加の呼びかけもなかなかできていない状況。 ・地域連絡会には役責しか参加できていない。体制上、役割上難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・毎月の学習会や伝達研修を継続し、意見交換する。感想も提出してもらおう。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年11月19日

9. 人権・プライバシー

メンバー 吉田・山本・大田・川本・廣島

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3	12	2	3	20

前回の改善計画
・会議で「権利擁護」について意見を出し合う時間をつくる。 ・「虐待の芽チェックシート」＝自身の言動を振り返るシートを実施する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・職員会議の学習会で権利擁護について学び意見交換する時間がつくれている。 ・虐待の芽チェックシートは取り組むことができています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	13	7	0	0	20
②	虐待は行われていない	10	5	5	0	20
③	プライバシーが守られている	12	8	0	0	20
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	5	10	2	20
⑤	適正な個人情報の管理ができています	7	12	0	1	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・会議で権利擁護について学習、意見交換している。 ・必要な方に成年後見制度の活用ができています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・書類の管理や情報伝達の方法など、個人情報のプライバシー保護は徹底できていない面がある。 ・親しみからため口で話していることや、言葉かけの配慮に欠ける場面を目にすることがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・プライバシーや個人情報について基本的な学習の実施や意見交換する機会をもつ。 ・虐待の芽チェックシートに取り組む。	